

ミラノより  
渥美充代ニュースレター



ミラノの Naviglio(運河)

今週から運河沿いのバーやレストランも  
テーブルサービスは 18 時までとなりました

## 感染再拡大のイタリア

イタリア、ミラノがある北部ロンバルディア州では、新型コロナウイルスの感染が再び広がる中、今月 22 日から夜間（23 時から 5 時）の外出が禁止されることになりました。

また、週明け 26 日からはイタリア全土でレストランやバー、カフェなどの客席でのサービスは 18 時までとなり、夜は宅配やテイクアウトのみの営業、映画館や劇場、プールやスポーツジムも閉鎖となりました。

今月に入って、今年の春を上回る水準で感染が再拡大し、10 月 25 日現在、感染者は 21,000 人を超え、これ

までで最も多くなったことから、街の中にも緊張が広がっています。

また、厳しい規制による経済への影響を心配する声も多く、ナポリやローマ、トリノやミラノなどの街では新規制に反発したデモが起こり、デモ参加者が警察と衝突するニュースも報じられています。

ウイルスへの感染や暴動が実際に身近で起こっていることに驚かされ、傷ついた心と魂のために祈られています。

6月から教会堂での礼拝が再開されていましたが、またいつ禁止されるかもわからない状況になってきました。このような中においても教会メンバーひとりひとりの健康が守られていることを主に感謝します。続けて祈り、心を騒がせることなく日々の感染予防対策をしっかりしていきたいと思っています。

ミラノ賛美教会のオンライン礼拝では、今月は「宣教」というテーマで、4人のメッセンジャーによってメッセージが取り次がれました。そこでは主にある私たちのアイデンティティと、愛の源である創造主なる神様から私たちそれぞれが目的を持って遣わされていることが再確認されました。

時に「使命」「宣教」という言葉だけを見ると、とてもスケールの大きい話のような気がしてしまいます。しかし先日、ずっと会えていなかった友人に久しぶりに会えた時、私のうちにあたたかくて小さな灯火のような「この人に伝えたい」という思いが、ポツと灯ったことに気がつかされました。宣教しなくては、という焦りや義務感ではなく、神様からいただいている愛によって福音は伝わっていくのだと改めて思わせられました。

私たちの周りには、イエス様のその愛の豊かさをまだ知らずにいる方々がたくさんいます。信じてほしいか

らと、ただ強引に頭ごなしに説得するのが宣教ではありません。道のりは長くても神様が愛しておられる方々が神様のもとに帰ってこられるように、私たちが神様から愛をいただいて、愛の働きをしていく、それが宣教につながっていくのだと気づかされ学ばされています。

## 来て、見なさい

オンライン礼拝のメッセージでは、ヨハネの福音書 1:43-51 節から「来て、見なさい」と題しメッセージを取り次がせていただきました。この福音書にしか描かれていないピリポとナタナエルのやりとりもとても興味深く、ナタナエルがイエス様と個人的に出会う瞬間の衝撃が読むほどに伝わってきます。動画がミラノ賛美教会の公式 YouTube チャンネルにあがっていますので是非お時間のある時にご覧ください。

ミラノ賛美教会の YouTube チャンネルは会堂やリモートでの賛美やオンライン礼拝や会堂礼拝のメッセージなどコンテンツも充実しています。

また現在新しいリモート賛美も製作中ですのでお届けできる日を楽しみにしててください。

ヨーロッパでの第二波のニュースを聞き、お祈りに覚えてくださるおひとりおひとりに心より感謝いたします。その祈りに支えられ健康が守られています。

みなさまが住んでおられる土地においても、主の守りと祝福がありますように。お祈りしています。

感謝と愛を込めて

渥美充代

お祈りください

- \* ヨーロッパでの感染再拡大、傷ついた魂を覚えて
- \* 霊肉たましいの健康とみことばの取り次ぎのために
- \* 経済的試練が続く教会のメンバーのため
- \* クリスマス礼拝のために

みなさまの心からの祈りと、あたたかいご支援を感謝いたします。

新宿シャローム教会内 ゆうちょ銀行  
口座番号：00190-0-484800  
口座名義：渥美充代さんを支える会